

InstaCote



ENGINEERING SERVICES & ENVIRONMENTAL COATINGS

## プロジェクト紹介

**件名：**放射性汚染物質によって汚染された大型装置輸送システムの計画と実行

**場所：**コロラド州ロッキーフラッツ・ゴールドデン

**期間：**2002年2月 現場閉鎖

**契約者：**Kaiser Hill (CH2M-Hill)

**エンジニア：**Richard Hogue、Rock Neveau

### プロジェクト概要：

ロッキーフラッツの閉鎖に伴う大きな課題の一つは、放射性物質・危険物質で汚染された大型装置の処分である。これまでは、標準廃棄容器に合う大きさになるように、装置を細かく切断していた。大型装置の切断は、膨大な労働力を要し、作業員を著しく業務上の危険にさらし、化学的・放射能的な危険性も発生する。

CFR (連邦規則集) の “Strong-Tight Industrial Package (強靱な密閉工業梱包)” の基準を満たし、大型装置の梱包が必要とされ、低濃度廃棄物にして輸送する必要があった。プロジェクトには、ポリウレア包装システムの工学設計・装置の安全基準設定・廃棄物の分類・規制当局と第一次処分場との調整が含まれていた。

### 使用技術：

装置の下部に合う形の土台に、InstaCote SE FR ポリウレアを噴霧。大型装置をこの土台の上に配置し、収縮ラップを巻いた。収縮包装された装置に InstaCote SE FR を噴霧し梱包を完了した。

### 結果：

DOE (米国エネルギー省) による技術的な検査後、InstaCote 社による梱包工法は、正式に DOT (米国連邦運輸省) とネバダ州試験場に“廃棄物梱包工法”として承認された。大型装置の梱包に InstaCote SE FR を使用することで、膨大な労働時間・予算・計画を縮小することが出来た。30個以上の大型の梱包が、ロッキーフラッツから鉄道や陸路で輸送された。最も大型の梱包の重さは 400,000 ポンド (約 181t) を超えていた。オークリッジ・ファーナルド・他の現場でもこの手段が使われた。